

経済産業省植物工場モデル施設への当社植物育成用 LED 光源の採用

株式会社シバサキ（社長：柴崎 敏廣）は、植物育成に最適な発光波長 660nm を発する世界最高出力かつ高効率な LED 素子を採用した植物育成用 LED 光源を開発、本年 6 月よりサンプル出荷を開始しており、ラインアップを充実して量産準備を完了しました。このたび、同 LED 光源が、経済産業省の完全制御型植物工場モデル施設の光源として採用されました。当社 LED 光源は、高出力・省電力・長寿命であり、植物工場等の採算性改善に寄与します。

この植物工場モデル施設は、消費者、事業者、自治体等様々な関係者に対する植物工場の認知度の向上や普及を目的として、霞ヶ関の経済産業省別館ロビーに開設され、LED、蛍光灯、ナトリウムランプ等の人工光源のみにより、温度、湿度等の制御装置を有した完全制御型植物工場モデルとして公開されています。本モデル施設に装着された当社の植物育成用赤色 LED ライン光源（長さ 1200mm）は、特に、高出力・高効率な 4 元素系 LED の開発により、高効率・低発熱・低消費電力を実現しました。

当社は、2002 年より LED 事業に取組み、産業分野等の LED 照明の多くの実績・経験と高い技術により LED 事業を拡大展開してまいりましたが、さらに、農業分野でも植物工場向け各種 LED 光源の製品開発と生産販売を通して、国内農業の発展のために邁進してまいります。

- ◆ 植物育成用 LED 光源タイプ： ラインタイプ 1200mm（標準）AC100V
電球タイプ E26 口金 AC100V
（光強度、ライン長さ、防滴対応等ご要望に応じて製作可能）
- ◆ 本件に関するお問合せ： 新規事業室 電話：0494-62-4223 FAX：0494-62-4488
E-mail: led@alfacto.com <http://www.shibasaki-inc.jp>

（植物育成用赤色 LED ライン光源を装着した植物育成）

